

【北海道】

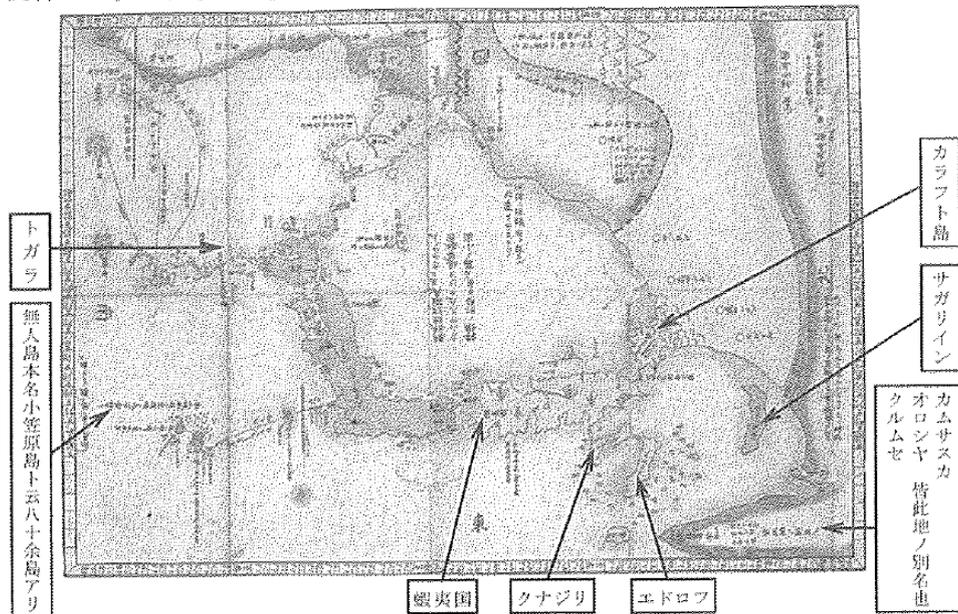
「令和6年度（2024年度）北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査（高等学校）」より

問題

第2問 次の問1、問2に答えなさい。

問1 ある高校の日本史の授業で、先生が資料1、2を示し、生徒が各班に分かれて考察する学習活動を行いました。(1)～(3)に答えなさい。

資料2 『三国通覧図説』の付図の一つである『三国通覧輿地路程全図』



先生：1786年に林子平が著した『三国通覧図説』が刊行されました。『三国通覧図説』に関わる資料1、2を見て、疑問に思ったことや気付いたことはありますか。

生徒A：私は、① 林子平がどのような意図や背景で『三国通覧図説』を著したのか疑問に思いました。

生徒B：私は、② 資料2の地図の北東に描かれている島々の形が、実際の形と大きく違うことに気付きました。

生徒C：私は、資料2の地図の南西に注目しました。③ 九州と中国・朝鮮との間に航路が示されていることに気付きました。

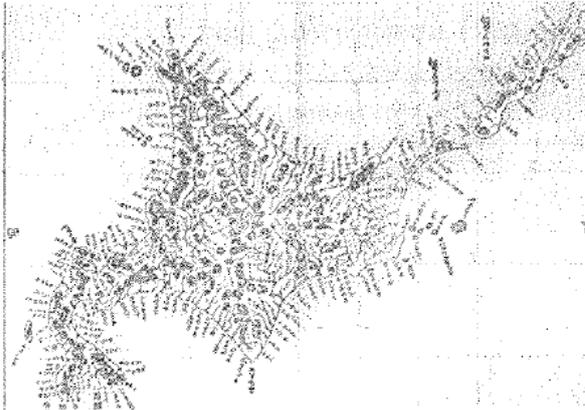
先生：それでは、皆さんが疑問に思ったことや気付いたことについて、それぞれの班に分かれて考察していきましょう。

(2) 下線部②に関して、生徒Bの班は、先生が新たに示した資料3、4及び略年表をもとに、資料3、4が作成された時期を考察しました。資料3、4が作成された時期を略年表のA～Eからそれぞれ選んだとき、組合せとして正しいものを選びなさい。 No. 8

資料3 『日本境界略図』の一部



資料4 『東西蝦夷山川地理取調図』の一部



略年表 幕府の北方政策

年	出来事
A	1785 最上徳内に国後島や択捉島、得撫島を探查させる
B	1798 近藤重蔵に択捉島を探查させる
C	1800 伊能忠敬に蝦夷地の東南海岸を測量させる
D	1808 間宮林蔵に樺太を探查させる
E	1858 松浦武四郎に蝦夷地のほぼ全城の海岸を探查させる

	資料3	資料4
ア	B	A
イ	B	C
ウ	D	C
エ	D	E
オ	E	A

※ (1)、(3) は北方領土に関する問題でないため省略

解答

大問2 問1 (2) エ